

# 大淀川右岸土地改良区 宮崎県

土地改良区の女性会から推薦を受けて。  
令和5年4月、女性の理事が就任。



さまざまな視点を地域の農業・農村の振興に生かそうと、平成30年土地改良区に女性会を設立しました。  
設立当時の記事をご覧ください。

## 水土里ネット大淀川右岸女性会が設立されました

平成30年3月29日に、女性の視点から農業農村整備事業の促進を図り、農業の振興及び農村の活性化に努めるとともに、会員の地位向上及び会員相互の共同利益を増進することを目的として、「水土里ネット大淀川右岸女性会」が設立されました。

現時点での会員としては11名で、会長に黒木千保子氏（田野）、副会長に小岩屋和子氏（宮崎市）、幹事に野崎里美氏（清武）が決まりました。

5月17日には、大淀川右岸土地改良区の概要や天神ダムの施設研修を行いました。



前田峰子理事



小岩屋和子理事

## 組織の概要

大淀川右岸土地改良区（宮崎県）  
面積/ 1,938ha、組合員/ 2,304人  
理事/ 19人（うち員外4人（うち女性員外2人））  
※員外規定は既存

## 登用までの流れ

令和5年3月16日 通常総代会にて選任  
4月1日 理事就任

## 鍋倉利幸 理事長より



男性中心の土地改良に女性理事が就任されたことで、女性理事を通して女性が参加しやすくなり、多様な意見が出てくることを期待しています。



女性会会長

水土里ネット大淀川右岸女性会の中から2人の女性理事を選ぶことになりました。  
女性からの立場でいろいろと意見が言えるようになることは、とてもいいことだと思います。



前田理事

女性からの視点で思うことを理事として伝え、土地改良区の事を私自身も勉強しながら、多くの女性に理解してもらいたと思います。



小岩屋理事

男性が多いですが、同じ農家であるため理解してもらえらると思っているので女性理事として不安はありませんが、分からないことが多いので、勉強させてもらいながら、男女の隔てなく地域の一員として活動していきたいと思っています。

## 事務局コメント

女性理事登用について女性会へお願いしたところ、前向きな意見が多く積極的に議論してもらうことができました。  
ご主人が組合員となっているため、員外理事での登用となりました。